

事業本部長メッセージ

ビジネス変革を実現する事業戦略

工業マーケット事業本部 (産業機器部門、工業機械部門)

常務取締役 営業部門統括
工業マーケット事業本部長

濱安 守



As Is 現状

工業マーケット事業本部は、工作機械や工場設備、工具・産業設備・機材・制御機器・物流機器などの販売を通じ、日本と世界の「モノづくり」に貢献しています。

2025年3月期は、ロボティクス・AI活用による省人化・省力化や、当社にとっての新市場である板金DXへの取り組みが進みましたが、自動車・半導体製造装置関連を中心に工作機械市場の回復に力強さを欠き、全体では前期比で減収・減益となりました。

To Be 目指す姿

工場設備を供給する役割はもちろんのこと、新たな市場や商品・サービスの発掘・展開、計測・板金DXと自動化とを組み合わせた提案や、現場の省エネに貢献するソリューションなど、当社グループの強みを活かした価値創造に取り組めます。

また、新たな市場を開拓した先には、機械や工具以外にも様々な商品・サービスを展開するチャンスが広がります。モノづくり全体を支える発想で総合力を発揮し、当社独自の提案を強化してまいります。

住環境マーケット事業本部 (住設・管材・空調部門、消費財部門)

取締役
住環境マーケット事業本部長

竹尾 希典



住環境マーケット事業本部は、住宅設備機器、管材商品、空調機器、創エネ関連機器などをコア商材として、一般住宅からビル設備・工場設備まで幅広い市場分野にわたって、関連商材の販売、設備改善の提案を行っています。

2025年3月期は、リフォーム・都市再開発向けを中心に底堅い需要を捉えるとともに、当社グループの有するエンジニアリング機能の強化とその拡販に努め、前期比で増収・増益となりました。

建設業界の働き方改革による工期の長期化や資材・人件費の高騰など、業界を取り巻く環境は厳しさを増しております。

一方、こうした社会課題の解決は当社にとってチャンスでもあります。工法改革につながる省施工商材の提案や、省人化・省力化に直結する空調機改装・自動操作バルブの組み立てなど、エンジニアリング機能の更なる活用を通じ、すまいづくり・環境づくりの現場に貢献する価値創造に取り組んでまいります。

建設マーケット事業本部 (建築・エクステリア部門、建設機械部門、エネルギー部門、木材部門)

取締役 営業部門副統括
建設マーケット事業本部長

大村 貴臣



建設マーケット事業本部は、建築資材や景観・土木資材を提案する建築・エクステリア部門と、産業用レンタル資材・小型建設機械を提案する建設機械部門などから構成されています。

2025年3月期は、民間戸建着工件数の減少や建設業界における人手不足・原価高騰による工期長期化の影響が続いたものの、マンション・リフォーム市場や道路などの公共設備向けが堅調に推移し、全体では前期比で増収・増益となりました。

社会課題解決型の商品・サービス提案を主軸とし、日本と世界の「まちづくり」に貢献する商社として、当社独自の価値提供にチャレンジします。

BCP・災害支援などレジリエンス&セキュリティ領域の強化、快適性の追求による現場の労働環境改善、住みよいまちづくりに向けた空間創造などを、部門・グループ会社横断で提案・展開します。これとともに、タイを中心とした海外拠点との連携を強化し、ビジネス機会の更なる拡大を図ってまいります。